

様式2 (A4判)

最近における運輸業務等の実績

事業者名

1. 表彰所定期間中における自動車事故発生状況

(1) 自動車事故報告規則に該当する事故

無 責 件 (別表のとおり)

(2) 軽微事故 (人身事故又は40万円以上のもの)

有 責 件 (別表のとおり)

無 責 件

(3) 酒気帯び運転、無資格運転並びに居眠り運転事故、整備不良事故の有無
(上記以外の事故も含む)

有 ・ 無

2. 運行管理者・整備管理者の選任状況及び研修受講状況の有無

営業所名	運行管理者名	研修受講	整備管理者	研修受講
		有・無		有・無
		有・無		有・無
		有・無		有・無
		有・無		有・無

(記 入 例)

様式2 (A4判)

最近における運輸業務等の実績

事業者名 ○ ○ ○ 運 送

1. 表彰所定期間中における自動車事故発生状況

(1) 自動車事故報告規則に該当する事故

無 責 0 件 (別表のとおり)

(2) 軽微事故 (人身事故又は40万円以上のもの)

有 責 0 件 (別表のとおり)

無 責 0 件

(1)~(2)の事故がある場合は、事故状況を確認できる書類を添付。

(3) 酒気帯び運転、無資格運転並びに居眠り運転事故、整備不良事故の有無

(上記以外の事故も含む)

有 ・ 無

選任状況及び研修受講状況の有無を確認できる書類を提出できない場合は、その理由を欄外の余白に記入。

2. 運行管理者・整備管理者の選任状況及び研修受講状況の有無

営業所名	運行管理者名	研修受講	整備管理者	研修受講
○○営業所	○○太郎	有・無	○○一郎	有・無
△△営業所	△△二郎	有・無	△△三郎	有・無
		所定期間中(2年未満であれば、2年間)に解任した管理者も記載する。 (講習及び研修の受講を証する書面の提出が必要である方に限る) ※別紙 九州運輸局の無事故表彰(令和6年第1回)についてを参照。		
		各管理者の人数が多く、表に記載出来ない場合等は、行を追加、もしくは、複数部数作成して、提出して下さい。		

(記 入 例)

3. 運行管理規程の制定状況

(1) 制定年月日 平成元 年 5 月 15 日

(2) 最終改正年月日 令和6 年 4 月 1 日

※改正年月日が古いと受理されません。

運行管理規程は関係法令の改正にあわせて変更が必要。※整備管理規程も同様。

制定年月日・・・運輸開始時、事業所新設時等、事業所において規程を制定した年月日。
最終改正年月日・・・関係法令の改正や管理者、補助者の変更に伴い、規程を最終改正した年月日。

4. 最近実施した事故防止対策（事故防止運動、会議、指導教育等）

- ・交通安全運動への参加。
- ・事故防止のために社内で会議を開催。
- ・安全運転教育のための講習会に参加。

記載した事故防止対策の内容を確認できる資料を添付。記載した項目がどの資料であるかを明確にしておく。

その他 申請する上での留意事項

【別途掲載：九州運輸局の無事故表彰(令和6年第1回)について】

提出書類について>3. 提出書類内訳を参照】

▼③運行管理者選任届(控)・⑤整備管理者選任届(控)

- ・表彰所定期間の始期時点の選任状況が確認出来る届出書及び、表彰所定期間に追加・変更・解任等の変更を行った届出書は全て提出する。

▼④運行管理者指導講習手帳・⑦整備管理者定期研修 修了証

- ・表彰所定期間内に受講した講習又は研修については、全て添付する。
(表彰所定期間が2年未満の場合は、2年間分が必要)
- ・表彰所定期間内に解任した管理者については、自動車無事故報告書提出日の前年度の4月1日以前に解任した管理者の提出は不要。(※令和5年4月1日以降に解任した管理者は提出要)

▼⑧運行管理規程・⑨整備管理規程

- ・複数営業所がある場合は、それぞれの営業所ごとの規程を添付する。
- ・各規程において、必ず組織体系図を添付する。
- ・規程の実施日は、当該事業所において最初に規程を定めた日付を記入する。
- ・最終(一部)改正年月日は、規程の変更により、最後に規程を改正した日付を記入する。
- ・規程は法律等の改正により、随時改正する必要があるため、現法令に基づいた最新の規程であるかの確認を行う。

※最新の規程かどうか不明な場合は、福ト協HP>会員の皆様へ>様式集ページにて現行の規程のモデルを掲載しているので確認する。

▼⑩様式2の4「最近実施した事故防止対策」についての資料

→表彰所定期間内に実施した資料を提出する。※例)所定期間が2年であれば、直近分だけでなく、2年間分の資料を抜粋して提出することが望ましい。